



# 五十鈴塾

シリーズ講座の  
ご案内

4月～9月  
令和7年(2025年)

公益財団法人 伊勢文化会議所 五十鈴塾事務局

〒516-0026 三重県伊勢市宇治浦田1丁目5番3号 [TEL] 0596-20-8251 [FAX] 0596-20-8253

## 6ヶ月シリーズ講座 | 茶の湯初めての体験 ~日常に活かされる茶の湯~ (各回) 13:00~15:00

参加費 **会員** 13,200円 **ビジター** 16,200円 (6回分、茶菓代・材料費含む) **定員** 20名

講師 **浅沼 宗博** 茶道裏千家 名誉師範 皇學館大学 現代日本社会学部 特別招聘教授

単にお茶を飲むだけの行為が芸術にまで高められた茶道。習ってみたいけど…難しい作法はあるからと尻込みをしてしまいがちですね。「少しは触れておきたい」「日本人として、正しいお作法を身につけたい」など、茶道を習いはじめるきっかけは人によって様々ですが、始めてみると思っていた以上に楽しくなるのも茶道の極意です。浅沼先生がその人に合わせて優しく教えてくださいます。ぜひ始めてみませんか？(講師の都合により日時が変更になる場合がございます)

※ 感染防止対策のため、茶中では各自購入していただき、袱紗なども含め持ち物の貸し借りをせず、ご自身の茶巾をお使いいただくこととなります。

4月19日(土)

5月24日(土)

6月14日(土)

7月19日(土)

8月23日(土)

9月13日(土)

## 6ヶ月シリーズ講座 | 茶の湯つれづれ噺 ~お茶とお菓子とともに~ (各回) 18:30~20:00

参加費 **会員** 10,500円 **ビジター** 13,500円 (6回分、茶菓代・材料費含む) **定員** 20名

講師 **浅沼 宗博** 茶道裏千家 名誉師範 皇學館大学 現代日本社会学部 特別招聘教授

受講者の方々にお点前をしていただき、経験のないの方々には、茶筌を振ってお茶を点てていただき、五十鈴茶屋製の季節のお菓子をお楽しみいただきます。今回のシリーズは、点前所作の意味に関すること、茶の湯の釜に焦点を絞って、それぞれの相違点について、皆さんと共に考えたいと思います。是非受講してください。きっと、新しい発見があります。(講師の都合により日時が変更になる場合がございます)

4月17日(木)

### 「点前の成立」

~点前の成立と台子発案の諸説~

茶の点前順序は、いつごろから行われるようになったのか。「茶の湯古事談」では『南浦紹明が入宋して、帰朝する際徑山寺より飾り用仏具棚(茶の湯棚)を持ち帰り、博多の崇福寺に伝えた。その後天竜寺の夢窓国師がそれを使用して茶を点てた』とあります。また南方録には『台子の点前で天皇に献茶した』とあります。点前は何時頃から行われるようになったのか、考えましょう。

7月17日(木)

### 「点前所作の意味」

点前所作には、それぞれ意味があります。「座った時、手を組むのは」「扇子を前に礼をするのは」「茶筌通しの意味は」「鏡柄杓の意味は」等々それぞれに意味があります。更に濃茶点前で「お服がげんはいかがですか」と挨拶するのは。また、炉の点前で中仕舞をするのは…皆さんとともに考えてみましょう。お点前のお稽古が更に楽しくなります。

5月15日(木)

### 「点前とは」

~「利休道歌」と「南方録」の点前とは~

「利休道歌」には「点前には弱み捨ててたたく強く、されど風俗いやしきを去れ」など謙虚でござらない態度の点前と云っています。また「南方録」では「茶の湯は私の教えを体して修業を続け、悟りを開くことにある」と述べられています。点前をするということは、どういうことなのか、どういう心構えで点前の稽古をすればよいのか、考えてみましょう。

8月21日(木)

### 「茶の湯の釜」について① 釜の種類

~芦屋釜・天明釜・京釜~

芦屋釜の原料は夏井ヶ浜の砂鉄で、銅の成分が多く含まれています。天明釜は栃木県佐野市の山から採取した砂鉄で炭素が多く含まれています。京釜は、全国から砂鉄の材料を集めて、芦屋の材料と天明の材料の中間的な材質の砂鉄を作りました。そして、紹鴎や利休など、茶人の好みによって作られたので地紋や形が多様多様なものになりました。江戸時代になると西村、大西、名越の名家が栄え、金沢では宮崎寒稚が活躍しました。それぞれの釜の特徴を考えてみましょう。

6月19日(木)

### 「点前発生のいろいろ」

炉は四隅を落としています。元々炉の四隅は落していなかった。何時頃から炉の四隅を落とすようになったのか、また、誰が考え出したのか。点前が終わり、建水を持って帰るとき、お客様に尻を向けてもよいと教えています。しかし、もともとは前向きに帰っていたのです。何時頃から建水周りをするようになったのか、考えてみましょう。

9月18日(木)

### 「茶の湯の釜」について② 釜の扱い方

~保存と手入れ~

釜は茶道具の中でも扱い方の難しいもののひとつです。その中でも釜の仕舞方には注意が必要です。高価な釜であってもしまいが悪ければ耐久性に影響します。釜は茶の湯の道具として長い時代使われ続け、時代がついていく楽しみがあります。釜に「時代がつく」というのは、時、使い方、金属の酸化、錆、傷、埃、手入れ等の要因が関わってきます。その要因を理解することが「時代をつける」秘訣です。良い釜に良い時代をつけるには、どうすればよいのか考えましょう。

## 6ヶ月シリーズ講座 | 伊勢根付づくりに挑戦！ (各回) 18:30~20:30

参加費 **会員** 11,400円 **ビジター** 14,400円 (6回分、材料費含む) **定員** 15名

講師 **中川 忠峰** 国際根付彫刻会 伊勢支部長

伊勢みやげとして一世を風靡した「伊勢根付」。これは朝熊黄楊という伊勢にしかない材料に恵まれていたからです。手で撫でているうちに色はあめ色に変化し艶を増し、すべすべ感がなんともいえない癒しをもたらします。刃物の使い方を覚えるためのペンダントトップ作成から始めて、中川先生の丁寧な指導のもと根付け作成へと進んでいきます。

※ 彫刻刀セットをご持参ください。お持ちでない方はスタッフにご相談ください。

4月11日(金)

5月9日(金)

6月13日(金)

7月11日(金)

8月8日(金)

9月12日(金)

【お申込み】  
申込受付時間は9:00~17:00です。  
お一人様、何講座でも受講いただけます。

【お申込み方法】  
①五十鈴塾事務局の窓口  
②電話・FAX

【参加費】  
★初回時、受付にてお支払いください。  
★現金、またはお振込み(手数料はお客様負担)でお支払いください。



五十鈴塾  
ホームページ

<https://isuzujuku.org>



五十鈴塾  
Instagram

[@isuzujuku](https://www.instagram.com/isuzujuku)



五十鈴塾  
Facebook

[@isuzujuku](https://www.facebook.com/isuzujuku)

※講座申込者が10名に満たない場合は中止させていただきます。  
※講師の都合、その他により講座内容等を変更する場合があります。  
※お申込みの講座をキャンセルされる場合は、当塾のキャンセルポリシーに基づきキャンセル料が発生いたします。お申込みの際にご確認ください。